

節電機能

種類

節電は「おまかせ節電」と「タイマー節電」があります。

便座や温水の温度を下げる（または「切」にして）節電します。

節電を「切」にすると、いつも同じ温度で使えます。

●「おまかせ節電」は、あまり使わない時間帯を見つけるまでに、約10日かかります。

種類	こんなときに	節電が設定されているとき	節電がはたらいているとき		AM 0 6 8 PM 5 9 0
		表示ランプ	便座ヒーター	温水ヒーター	
自動で節電 はじめの設定「入」	ウォシュレットに自動で節電してもらいたい あまり使わない時間帯をウォシュレットが見つけ、自動で便座温度を下げます。				例：PM9:00からAM6:00頃まであまり使用しない場合 設定温度^{※1} 低温^{※2} 低温^{※2}
決めた時間に節電 タイマー節電	決めた時間帯だけ節電したい(6時間/9時間) 一度設定すると、毎日その時間帯に自動で便座と温水のヒーターを切れます。				例：AM8:00からPM5:00までに設定した場合 設定温度^{※1} 設定温度^{※1} 切^{※3}
タイマー節電 + おまかせ節電	自動の節電とタイマー節電で、とことん節電したい タイマー節電とおまかせ節電を両方設定すると、タイマー節電中でないときにも、おまかせ節電がはたらきます。				例：タイマー節電とおまかせ節電の例を組み合わせた場合 設定温度^{※1} 設定温度^{※1} 低温^{※2} 切^{※3} 低温^{※2}

●節電がはたらいているとき（便座ヒーター「低温」または「切」、温水ヒーター「切」）でも、便座に座ると一時的に温かくなります。
(便座は約15分間、温水は約10分間で設定温度になります。)

※1 P.14で設定した温度です。

※2 便座ヒーターが「低温」になる時間帯です。温水ヒーターは「設定温度」です。

※3 便座ヒーター、温水ヒーターが「切」になる時間帯です。

節電の設定は P.18・19

使いかた